



学校運営協議会について



この制度の趣旨は？

保護者や地域住民が、学校運営協議会を通じて、一定の権限と責任をもって学校運営に参画し、より良い教育環境の実現とともに、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを目指す仕組み。この学校運営協議会が設置された学校を「コミュニティ・スクール」と呼びます。



学校運営協議会は
どんなことができるの？



学校運営協議会の主な役割は3つあります。

- 1 校長の作成する学校運営の基本方針を承認します。学校の重点目標や年間の行事計画などの基本方針について、校長の説明を受け承認します。
- 2 学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べられます。(教育の重点や特色ある活動についての意見や、施設設備等の教育環境の整備充実等に関する意見)
- 3 教職員の任用に関して教育委員会に意見が述べられます。学校の現状や児童・生徒の教育の充実のために、学校の職員の採用や任用に関する事項について教育委員会に意見を述べるができます。



現在のコミュニティ・スクールの
指定状況は？



平成23年、現在の調査では、都府県、99市町村が指定されています。その内訳は幼稚園42園、小学校539校、中学校199校、高等学校4校、特別支援学校5校総数で789校になります。

また、その他でも指定に向けた検討がなされています。栗源小・中学校でも、平成21年度より国の指定を受け2年間調査研究を行い、すでにお知らせしたとおり本年度よりコミュニティ・スクール校として千葉県では2校目、3校目となる歩みをはじめました。さらに、この制度については、大きな広がりを見せ、制度が始まった平成17年度は、わずか17校の指定だったのですが、その5年後、栗源小中学校が調査研究を実施した平成21年度には475校も指定をうけました。本年度は、23年度以降の栗源・小中学校の指定も含め、総数の大幅な増加が見込まれます。

— コミュニティ・スクールの指定校は確実に増えています —

平成17年 4月1日	17校	平成20年 4月1日	341校
平成18年 4月1日	53校	平成21年 4月1日	475校
平成19年 4月1日	197校	平成22年 4月1日	629校
平成23年 4月1日	789校(栗源小中学校は含まれません)		



第2回 小中合同リサイクル活動 収益金のお知らせとお礼



地域の皆様のご協力により、第2回小中合同リサイクル活動(平成23年12月17日実施)では、収益金321,300円(小・中学校あわせて)になりました。ありがとうございました。